

教科名	地理歴史	科目名	日本史研究（3年次）【5単位】	
授業形態	講義形式、問題演習			
選んでほしい生徒	2年次において日本史Bを履修した生徒で、かつ四年制大学への進学を希望し、日本史Bを受験科目にしようと考えている生徒			
科目の目標	近世以降の日本国の歴史を総合的に学習し、問題演習を重ねることにより、大学入試に対応できる力をつけさせる。			
身に付けてほしい学力	1 大学入試センター試験に対応できる学力 2 四年制大学の一般入試に対応できる学力 3 大学等の専門的教育に対応しうる歴史的素養や思考力			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 ・幕藩体制の展開 ・幕藩体制の動揺 ・近代国家の成立 【2学期】 ・近代日本とアジア ・占領下の日本 ・高度成長の時代 【3学期】 ・激動する世界と日本		・近世中期以降、明治新政府の誕生から20世紀初頭までの日本の歴史を概観し、政治・外交史を中心に学習する。 ・2つの世界大戦を中心に国際社会の影響を受け、諸外国に翻弄される日本の政治・社会について学習する。 ・戦後日本の経済発展と冷戦という世界情勢の中の日本国の状況を中心に学習する。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用 of 技能・表現	知識・理解
	・日本の歴史の展開に対する関心と課題意識を持ち、意欲的に追及するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる態度を身に付けている。	・日本の歴史の展開から課題を見出し、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察できる。	・日本の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して、歴史的現象を追求する方法を身に付けている。また、その過程や結果を適切に表現することができる。	・日本の歴史についての基本的事項を世界史的視野に立って総合的に理解し、その知識を身に付けている。
上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、課題、レポート等の提出物を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	1 日本史B（2年次）の内容を理解し、知識を定着しておくことが望ましい。少しずつで良いので問題演習を自分で進めていって欲しい。 2 日本史B（2年次）同様、身近な地域の歴史にも興味・関心を持とう。自分の住む地域や北条高校周辺の歴史を知ることにより、より一層日本史が身近なものと感じることができる。例えば古墳や寺社、城址、または博物館などを訪れてみるよいでしょう。			
教材費	教科書・副教材は2年次からの継続使用			
その他	5単位の授業			